

愛知県立西尾高等学校 英語指導CAN—DOリスト

		第1学年		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞く		<ul style="list-style-type: none"> リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴の知識を身に付け、それに注意しながら聞くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 比較的短い日常的、社会的な話題について、必要な情報を聞き取り、話し手の意図、概要、要点を把握することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 外国語の背景にある文化に対して理解を深め、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で話されていることを聞こうとする姿勢が身に付いている。
読む		<ul style="list-style-type: none"> 比較的平易な日常的、社会的な話題などを速読して、概要を把握することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 比較的平易な日常的、社会的な話題などを精読して、概要や要点を目的に応じて把握することができる。 比較的平易な日常的、社会的な話題などを未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら読むことができる。 比較的平易な日常的、社会的な話題などを、聞き手に伝わるように音読したり、その概要を伝えたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 外国語の背景にある文化に対して理解を深め、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で書かれたことを読もうとする姿勢が身に付いている。
話す	やり取り	<ul style="list-style-type: none"> 日常的、社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを基に、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、基本的な語句や文の知識を身に付け、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝え合うやり取りを通して必要な情報を得たりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常的、社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りをしたりすることができる。 日常的な話題や社会的な話題について、ディベートやディスカッションなどの活動をとおして、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 外国語の背景にある文化に対して理解を深め、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて伝え合おうとする姿勢が身に付いている。
	発表	<ul style="list-style-type: none"> リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどの知識を身に付け、それに注意しながら話すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常的、社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。 日常的、社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。 日常的、社会的な話題について、スピーチやプレゼンテーションなどの活動をとおして、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 外国語の背景にある文化に対して理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとする姿勢が身に付いている。
書く		<ul style="list-style-type: none"> 日常的、社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文の知識を身に付け、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して、50語程度で文章を書いて伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常的、社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などを用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、50語程度で文章を書いて伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 外国語の背景にある文化に対して理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて書こうとする姿勢が身に付いている。

		第2学年		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞く		<ul style="list-style-type: none"> リズムやイントネーションなど、英語の音声的な特徴の知識をさらに多く習得し、それに注意しながら聞くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> やや長めの日常的、社会的な話題について、必要な情報を聞き取り、話し手の意図、概要、要点を的確に把握することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 外国語の背景にある文化に対して理解をさらに深め、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で話されていることを意欲的に聞こうとする姿勢が身に付いている。
読む		<ul style="list-style-type: none"> やや発展的な英文から構成される日常的、社会的な話題などを速読して、概要を把握することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> やや難しめの日常的、社会的な話題などを精読して、概要や要点を目的に応じて的確に把握することができる。 やや難しめの日常的、社会的な話題などを未知の語の意味を推測したり背景となる知識を的確に活用したりしながら読むことができる。 やや難しめの日常的、社会的な話題などを、聞き手に的確に伝わるように音読したり、その概要を伝えたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 外国語の背景にある文化に対してさらに理解を深め、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で書かれたことを意欲的に読もうとする姿勢が身に付いている。
やり取り		<ul style="list-style-type: none"> 日常的、社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを基に、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、やや発展的な語句や文の知識を身に付け、情報や考え、気持ちなどを論理的に注意して話して伝え合うやり取りを通して必要な情報を得たりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常的、社会的な話題について、やや発展的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを積極的に話して伝え合ったり、やり取りをしたりすることができる。 日常的な話題や社会的な話題について、ディベートやディスカッションなどの活動をとおして、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、やや発展的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して積極的に話して伝え合うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 外国語の背景にある文化に対してさらに理解を深め、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて意欲的に伝え合おうとする姿勢が身に付いている。
話す	発表	<ul style="list-style-type: none"> リズムやイントネーションなど、英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどの知識をさらに多く習得し、それに注意しながら話すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常的、社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、やや発展的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理的に注意して、積極的に話して伝えることができる。 日常的、社会的な話題について、やや発展的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して、積極的に話して伝えることができる。 日常的、社会的な話題について、スピーチやプレゼンテーションなどの活動をとおして、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、やや発展的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、積極的に話して伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 外国語の背景にある文化に対してさらに理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて意欲的に話そうとする姿勢が身に付いている。
書く		<ul style="list-style-type: none"> 日常的、社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを基に、やや発展的な語句や文の知識を身に付け、情報や考え、気持ちなどを論理的に注意して、80語程度で文章を書いて伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常的、社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などを的確に用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、80語程度で文章を書いて伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 外国語の背景にある文化に対してさらに理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて意欲的に書こうとする姿勢が身に付いている。

第3学年	
話す	<ul style="list-style-type: none">・社会問題や専門的なテーマについて聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表することができる。・発表されたものを聞いて、質問したり意見を述べたりすることができる。・多様な考え方ができる話題について、立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するために意見を述べ合うことができる。
書く	<ul style="list-style-type: none">・主題を決め、様々な種類の文章を100～150語で書くことができる。・文章の構成を考えながら書くことができる。・図表との関連を考えながら書くことができる。・書いた内容を読み返して、推敲することができる。
聞く	<ul style="list-style-type: none">・社会的な話題や時事問題について話されている対話や討論などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。・社会的な話題や時事問題について話されている対話や討論などを聞いて、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。
読む	<ul style="list-style-type: none">・論理性のある説明文や時事問題について書かれている説明や評論などを速読して、情報や考えなどの概要をとらえることができる。・論理性のある説明文や時事問題について書かれている説明や評論などを精読して、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。